

## 青少年健全育成関連事業 令和4年度実施状況

(若者女性協働推進室 所管分)

## 1 個性や主体性を発揮して自立した活動ができる「環境づくり」

取組項目	実績(見込み)
(1)「いわて希望塾」の開催	<p>【目的】積極的に岩手の地域づくりを担おうとする、心豊かで意欲に満ちた人材の育成</p> <p>【開催日】11月5日(土)</p> <p>【会場】岩手県立県北青少年の家</p> <p>【参加者】(塾生) 県内(盛岡、宮古、県北教育事務所管内)の中学生46名 (研修支援者) 青年サポーター12名</p> <p>【内容】</p> <p>① 地元講師による講話(御所野縄文博物館 館長 高田和徳氏)</p> <p>② 塾長メッセージ(知事講話)、塾長(知事)との対話</p> <p>③ グループディスカッション 等</p>
(2)「わたしの主張 岩手県大会」の開催	<p>【開催日等】9月14日(水) 小田島組☆ほ～る(アイーナ)</p> <p>【参加者】発表者:中学生17名(県内16の地区大会の代表者) 参集者:審査員7名・運営27名 ※無聴衆開催による審査会として実施</p> <p>【結果】最優秀賞 「色を纏うように」 田野畑村立田野畑中学校 2年 三上 結楽(みかみ ゆら)さん</p>
(3)「青少年なやみ相談室」の開設	<p>【相談時間】9:00～16:00(月・木は9:00～20:00)</p> <p>【概要】青少年活動交流センターにおいて、青少年や保護者からの様々な悩みや青少年活動に関する相談に対応(電話、面談、メール)</p> <p>【相談件数】870件〔4月～11月〕</p>
(4)困難を抱える青少年(ニート等)への支援	<p>【事業名】いわて若者ステップアップ支援事業(業務委託)</p> <p>【概要】厚生労働省の「地域若者サポートステーション事業」と連携し、セミナー開催やアウトリーチ(訪問型支援)、ジョブトレーニング(就労体験)など、社会的な自立に向けた支援を実施。</p> <p>【実施状況】セミナー等参加者:延べ396人、アウトリーチ:12件、相談件数3,380件〔4月～11月〕</p>

## 2 愛着を持てる「地域づくり」

取組項目	実績(見込み)
(1)「いわて家庭の日」運動の実施	毎月第3日曜日を「いわて家庭の日」とし、啓発チラシの配布や絵画ポスターコンクール等による普及啓発を実施
(2)「いわて親子フェスティバル」の開催	<p>【会場】いわて県民情報交流センター「アイーナ」</p> <p>10月2日(土)一般県民等6,053名(青少年ボランティア・協力者108名)</p> <p>【内容】「くぼたまさと工作ショウ・工作教室」「段ボール迷路」「遊びリンピック」等、29の体験コーナーを実施</p>
(3) 青少年(育成)団体の活動支援	青少年活動交流センターを拠点として、青少年(育成)活動のための情報や活動場所を提供

### 3 青少年を事件・事故から守る「環境づくり」

取組項目	内 容
(1)「青少年を非行・被害から守る県民大会」の開催	<p>【目 的】 7月、8月の「青少年の非行・被害防止県民運動」の機運を高めるため、県内の青少年育成関係者を対象に実施</p> <p>【開催日等】 7月13日(水)、小田島組☆ほ～る</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参集者を200人以内に限定して開催</p> <p>【参加状況】 県内の青少年育成関係者及び一般県民：123名 ほか資料送付161人、動画視聴数68人（県民大会特設サイトで7/16～8/31の間配信を行ったもの。）</p> <p>【そ の 他】 (公社)岩手県青少年育成県民会議との共催</p>
(2) 青少年環境浄化対策の実施	<p>【青少年環境浄化審議会の開催】</p> <p>① 役 割 不健全図書類の審議・指定等（隔月開催）</p> <p>② 委員数 7名（青少年育成、女性団体、PTA、学術、教育、報道、業界団体の各分野から選出）</p> <p>③ 指定状況 図書15冊（R4.12時点）</p> <p>【立入調査】</p> <p>① 教育事務所・振興局等に配置した立入調査員による自動販売機設置場所（30箇所81台・12月末現在）及びその他販売場所の調査</p> <p>② 立入調査結果に基づく図書販売業者等への指導</p>
(3) 青少年育成委員の配置	<p>【役 割】 県内各地域における不健全環境等青少年問題の実態把握等</p> <p>【配置状況】 148名（中学校及び義務教育学校区ごとに1名ずつ配置）</p>
(4) 少年（補導）センターとの連携	<p>県内15市町に設置されている少年（補導）センターの指導や活動状況の取りまとめ</p>
(5) 「メディア対応能力養成講座」の開催	<p>【目 的】 青少年の保護者や地域の育成指導者を対象として、青少年のインターネット利用環境や危険性、ネット依存への理解を深め、育成環境浄化を図る。</p> <p>【開催状況】</p> <p>① 沿岸広域・・・11月25日（金） 三陸公民館</p> <p>② 県南広域・・・12月1日（木） 県立生涯学習推進センター</p> <p>③ 県北広域・・・12月2日（金） 二戸シビックセンター</p> <p>④ 県央広域・・・12月7日（水） ビッグルーフ滝沢</p> <p>【開催状況】 参加者96名・資料送付162名</p>
(6) 青少年のインターネット利用に係る普及啓発	<p>【趣旨】 青少年のインターネット利用について、安全に利用するためのポイント等を啓発するため、小中学生やその保護者を対象として、内閣府が作成・公開している普及啓発リーフレット等を配布する。</p> <p>【時期】 令和5年3月（予定）</p>

#### 4 若者が活躍できる「環境づくり」

取組項目	実績（見込み）
(1) いわて若者カフェの設置	<p>【概要】 県内外から講師を招き、参加者との意見交換等を行う「カフェミーティング」などのイベントの開催や、インターネットによる情報発信など、岩手の若者の交流・情報発信の拠点として、県公会堂地下に「いわて若者カフェ」を設置。</p> <p>【開催状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① カフェミーティングの開催 年12回程度</li> <li>② 若者交流ミーティングの開催 年4回程度（うち2回は県北沿岸地域での開催）</li> <li>③ いわて若者交流ポータルサイト（コネクサス）による情報発信 随時</li> </ul>
(2) いわてネクストジェネレーションフォーラム 2022 の開催	<p>【概要】 地域活動や文化芸術活動など、様々な分野で活躍している若者の参画及び発表の場とするとともに、この取組を広く情報発信することにより、若者の活躍を後押しするもの。</p> <p>【開催状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 日時 12月10日（土）</li> <li>② 実施形態 デジタルと対面の併用によるハイブリッド型</li> <li>③ 参加者 1,703人回（R4.12.10～12.22、オンライン視聴者含む）</li> <li>④ 内容 講演、パネルディスカッション、「#イワテノコレカラ」スローガン決定、ブース出展、動画配信</li> </ul>
(3) 若者の活動に対する資金面での支援	<p>【概要】 地域課題の解決や元気創出に資する独創的、先進的な事業を実施する若者グループや、若者同士の交流と文化芸術の新たな魅力発信に係る事業に対して補助金を交付。</p> <p>【実施事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① いわて若者アイデア実現補助（上限30万円×8件）</li> <li>② 若者文化振興事業費補助（上限100万円×2件）※ 採択1件</li> </ul>